

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



<https://y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



白石地区の紅梅 (撮影/藤本雅子)

2024年3月1日号 Vol. 128

ご報告

2/3

「地域づくりのキッカケ見つけ隊 21」 が開催されました!

山口市内21地区における地域づくり活動に関わる皆さんが一堂に会し、第1部では「地域の特色ある取組について」4地区(白石・大歳・鑄銭司・阿知須)が事例紹介、質疑応答。

第2部ではグループ単位で主に地域課題について情報交換を行いました。

現役世代との交流活動の推進について 白石地区地域づくり協議会

① 課題

- ・高齢化が進み、地域づくりに関わる人材が固定化されマンネリ化している。
- ・雇用環境の変化(定年延長等)により、60歳~70歳代の方の地域づくり活動へのデビューが遅れている。
- ・地域づくりの将来を担う次世代の人材(現役世代)育成ができていない。
- ・地域づくり活動に参加する現役世代や子どもが減少傾向にある。

※地域づくりの将来を担う人材として、現役世代との繋がりづくりを早い時期から進める必要がある。

② 方策

※現役世代の皆さんと顔の見える関係を築く!

今年度から、地域づくり協議会の役員(会長・副会長・理事)と現役世代の皆さんとの「顔の見える関係を築き、情報の共有、合意形成を図る手段」として…

▶地域づくり協議会理事会後の懇親交流会へ

白石小・中学校PTA・おやじの会の皆さんに参加を働きかけた。

③ 成果

- ・主要事業である「ふるさと祭り参加促進事業」における「山口七たちょうちんまつり」の参加・協力態勢が構築できた。

▶PTAの方やOBもスタッフとして参加してくれるようになった。

▶PTAの親とのつながりにより、その子どもである中学生もスタッフとして参加してくれるようになった。

▶小学校やPTA等の協力を得て、小学生等へ「願事短冊の飾付、ミニちょうちんツリーの飾付・点灯体験」の募集を书面で保護者に送付したところ、参加者が大幅に増加した。



事務職員募集中

応募締切

3月8日(金) 17:15まで

まだ間に合います!

地域づくり活動に関心のある方のご応募をお待ちしております。詳しくは「協議会だより 2024年2月1日号」(右QRコードから)をご覧ください。

お問い合わせ先: 白石地区地域づくり協議会 TEL 941-5959

(担当: 桑原、綿谷、高橋)



ご応募
お待ちしております

山口の歴史よもやま話 古賀信幸

第7回 白石地域の遺跡 番外編 一大友氏館跡見学記

今回は、白石地域の遺跡紹介をひと休みさせていただき、他所の話をしていきます。室町、戦国時代を通じて、時には大内氏と手を組み、また時には大内氏と対立した豊後国（現在の大分県）の領主、大友氏とその遺跡についてです。

大友氏は、鎌倉時代の初めに相模国大友郷（現在の神奈川県小田原市）に興ったとされる武家です。元（蒙古）軍の来襲に対処するため豊後国に下り、室町時代には豊後国府内（現在の大分市）を本拠とし、有力な守護大名、戦国大名となりました。

西暦1550年に当主となった大友義鎮（宗麟）のときに最大六ヶ国を支配する九州一の戦国大名となり最盛期を迎えますが、その後は薩摩国島津氏の侵攻に苦しみます。義鎮は豊臣秀吉の力を借りて九州の諸勢力を平定することに成功しますが、同時に自らの所領も豊後一国に削減されます。その後天正20（1593）年に豊後の領地を没収され、大友氏の支配は終わりを迎えます。

大友氏の遺跡は、JR大分駅から東へ1kmほど離れた大分市顕徳町一帯にあった大友氏館（大友館）跡を中心として、大分川流域に多くあります。現在、大友氏館跡の一角で大規模な発掘調査が行われており、先日その様子を見学させていただきました〔写真〕。



大友氏館跡の発掘現場

発掘現場の近くでは、過去の調査で見つかった庭園が見学できます。この庭園は約500年前に造られ、その後、大友義鎮（宗麟）や、その子義統の代（16世紀後半）に広大な池をもつ庭園へと改修し、使用したことがわかっています。大分市が、平成28年から令和2年にかけて復元整備をおこない、令和2年6月より一般公開されています〔写真〕。また庭園のそばには、大友氏400年の歴史と大友宗麟の業績を分かりやすく紹介した展示施設「南蛮BVNGO交流館」も開館しています〔写真〕。



大友氏館跡庭園



南蛮BVNGO交流館と大友宗麟像(左端)

今後も、大友宗麟生誕500年にあたる2030年に向けて遺跡の調査や整備が進められる予定だそうです。また、調査で出土した資料は、大分県立埋蔵文化財センター（大分市牧緑町）で展示されています。室町、戦国時代を通じて大内氏のライバル的存在であった大友氏ゆかりの地。機会があれば、訪ねてみてください。

令和5年度「白石歴史探訪の会」イベントお知らせ・ご報告

～古賀先生と行く～

ご報告
1/28回

史跡巡り長門バスツアーを開催しました

「ヒストリナगत」の中で出会った『砂時計の詩』より『時は過ぎ去るものでなく 心のうちに からだのうちに 積もりゆくもの』のように新しい体験や知識をまたひとつ積み重ねられた一日になりました。

「赤崎神社楽々敷」でも「村田清風記念館・三隅山荘」でも、大事な場所では雨が上がるという奇跡のツアーでもありました（人"▽"）

（山口県に遊びに来られた方をお連れできる場所が増えました👍 藤本）



古賀 信幸先生

